

# TOHIN BLOWER TM SERIES

## TMシリーズ 取扱説明書

施工・維持管理  
業者の方へ  
必ずお客様または  
使用される方へ  
お渡しください

人間と同じように、ブロワも生き物とお考えください。その日その日の条件でコンディションが違ってきます。日頃からブロワの健康に気を配っていただきたいのですが、それには定期点検(維持管理時)が第一です。ブロワの部品は、普通に使っても長年月使用すれば磨耗してきますが、無理な、あるいは異常な使用を続けると、部品の損耗は激しくなり、故障の原因になります。正常な状態で使用されることがブロワの性能や機能をそこなわず、長持ちさせるコツです。

東浜商事株式会社・東浜工業株式会社

ご使用のみなさまへ

お問い合わせの前にご一読ください

### ブロワが止まっている場合

#### 原因

- 電源プラグが抜けていませんか。
- ブローカーがOFFになっていませんか。故障または注水による漏電の可能性があります。
- その他の故障が考えられます。

#### 処置

電源プラグが抜けている場合は差し込んでください。電源プラグが差し込んでいても運転されない場合は電源プラグを抜いて、維持管理契約を結んでいる維持管理者へ連絡して点検、修理を依頼してください。

### 異常音がする場合

#### 原因

- ベースコンクリートとブロワの間がたつきがあったり、小石などが入り込んで、ビビリ音が発生していませんか。
- ブロワ本体の故障が考えられます。

#### 処置

ベースコンクリートの上面が、泥や砂で汚れている場合は清掃して、ブロワを置いたときにガタつきが無いように静置してください。明らかにブロワ本体から異常音がしている場合は電源プラグを抜いて、維持管理契約を結んでいる維持管理者へ連絡して点検、修理を依頼してください。

### 電磁式ブロワ保証書

#### 保証範囲

- ①正常な使用状態における故障については、お買い上げ日より1か年無償修理いたします。
- ②保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売・工事店又は維持管理店にご依頼ください。尚その際には保証書をご提示ください。
- ③但し、次の場合は保証期間中であっても有償修理と致します。
  - 1.純正部品以外の部品を使用した場合
  - 2.使用上の誤り、又は不適切な修理や改造による故障
  - 3.消耗品の取替えや修理の場合
  - 4.天災等不測の事態による場合
  - 5.保証書の紛失又は所定事項の未記入、あるいは字句を訂正した場合

型 式	製造番号
ご住所	(TEL)
ご氏名	
使用開始日	年 月 日
お買上店名	(印)
お買上店住所	

保証書には販売店・工事店があらかじめ必要な事項(設置年月日、販売店又は工事店の住所・店名・電話番号・認印等)を記入しますが、これらにもれがないか確認してください。保証書にはお客様のご住所・お名前・お電話番号を記入してください。

### 電磁ブロワ仕様表

型 式	TM30E	TM40E	TM60E	TM80E	TM100E	TM120E	TM150E	TM200E	TM250E	TM300E (50Hz)	TM300E (60Hz)
吐出風量 ℓ/min	30	40	60	80	100	120	150	200	250	300	300
常用圧力 kPa	12		15		18			20			
使用圧力範囲 kPa	9.6 - 15.0		12 - 20		14.4 - 25.0			16.0 - 30.0			
定格電圧	AC100V										
周波数	50Hz/60Hz(共用)									50Hz	60Hz
吐出口径	13A(外径φ18)					20A(外径φ26)					
重量 kg	約 4.5		約 5.0		約 4.5		約 5.0		約 9.0		約 9.5
消費電力 W	20	32	33	49	69	86	91/100	130/150	170/200	230	230
定格電流 A	1.0		1.5		1.0		1.5		2.0		2.5
電源コード	1.5m										
アースレス (二重絶縁構造)	適合									-	

※吐出風量及び消費電力は、常用圧力・定格電圧時の特性値を示します。  
※TM150E/200E/250Eの消費電力の表記は50Hz/60Hzを示します。  
※定格電流値は参考値です。使用条件で異なります。  
※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

総発売元 東浜商事株式会社 製造元 東浜工業株式会社

本社 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-20-7 ☎03-3230-3426(代) FAX.03-3230-3420  
札幌営業所 〒003-0011 札幌市白石区中央1条5丁目1-16 ☎011-821-6312(代) FAX.011-842-2619  
名古屋営業所 〒454-0976 名古屋市中川区服部2-1204 ☎052-432-5485(代) FAX.052-432-5513  
大阪営業所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町17-35 ☎06-6380-1031(代) FAX.06-6380-1039  
福岡営業所 〒812-0893 福岡市博多区那珂1-29-23 ☎092-441-1424(代) FAX.092-431-4817  
久喜工場 〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町13 ☎0480-22-7945(代) FAX.0480-22-7949  
清久工場 〒346-0035 埼玉県久喜市清久町6-3 ☎0480-23-2600(代) FAX.0480-23-3949

ご使用の  
みなさまへの  
お願い

この取扱説明書はTOHINブロワ・TMシリーズを維持管理するために、大変重要なものとなります。必要時に取り出しやすい場所に大切に保管をしてください。

TOHINブロワ・TMシリーズをご使用いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をご一読いただき、正しい使用方法、管理方法をご理解の上、きれいな自然環境を守って、住みよい社会をつくるためにご協力ください。

ご使用に際しては取扱説明書をよくお読みの上、充分ご理解ください。使用方法を間違えすと早期故障の原因になります。



**警告** 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。



**注意** 取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険および物的損害\*の発生が想定されます。

\*物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

施工業者  
維持管理業者  
電気事業者  
の方へ

確認

本製品にはブロワ本体の他に

- ・接続ホース(1コ)
- ・ホースバンド(2コ)

が同梱されています。無いときは最寄りの弊社窓口にご連絡ください。

※TM150E/200E/250E/300Eではアースコード(1本)も同梱されます。

施工業者の方へ

施工、施工例、試運転

施工

設置場所



- ①出来るだけ雨水・直射日光を避け、風通しの良い所に設置してください。
- ②出窓、軒下などで集積した雨水が降りかからない場所に設置してください。
- ③換気扇の近くなど、油分を吸い込む可能性のあるところから離して設置してください。早期ダイヤフラム破損の原因になります。
- ④ブロワの運転音の気になる所(寝室、応接室)から離して設置してください。
- ⑤プロパンガス等の可燃性ガスを吸引するおそれのない場所に設置してください。
- ⑥浄化槽では消毒に塩素剤を使用するため若干塩素ガスが発生します。そのガスを直接吸引しない場所に設置してください。
- ⑦冠水や積雪で浸水するおそれがない場所に設置してください。
- ⑧維持管理の出来るところに設置してください。
- ⑨本ブロワは、車載搭載用ではありませんので車には設置しないでください。



**施工方法** これらの注意を怠ると、感電・発火の恐れがあります。

- ①電気工事は必ず電気事業者が行ってください。
- ②プラグ・コードの上に物を置いたり、コードに荷重をかけないでください。



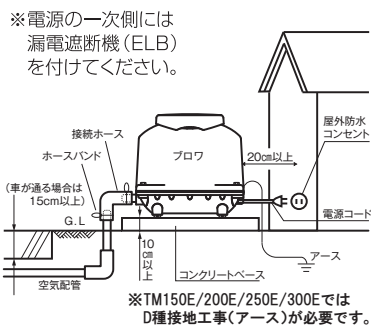
- ①浄化槽までの配管長さは5m以内で、極力直線的な配管で行ってください。それ以上の配管の場合は吐出風量が減ってしまいます。
- ②コンクリートベースは建物より20cm以上離し、ブロワの振動が建物に伝わらないように設置してください。
- ③ブロワはコンクリートベースの上に水平に設置してください。
- ④ブロワは浄化槽の水面より上に設置してください。
- ⑤配管を接続ホースでつなぎ、ホースバンドでしっかり止めてください。
- ⑥プラグは確実に差し込んでください。電源を切るときは、プラグを持って抜いてください。(コードを持って抜かない)
- ⑦養魚用等、空気の送風が停止すると問題がある場合は必ず予備のブロワをお持ちください。<予備のブロワも2ヶ月に一度運転を行い常に使用できるか確認してください。>
- ⑧TM150E/200E/250E/300EではD種接地工事(アース)を必ず行ってください。

試運転



- ①運転は必ず浄化槽に規定水位までの水張りがなされていることを確認してから行ってください。
- ②浄化槽が正常にばっ気されているか確認してください。
- ③ブロワに異常音、異常振動がないか確認してください。
- ④使用圧力(浄化槽とブロワの間の圧力)を測定して正常な値かどうか確認してください。測定圧力がブロワ本体の銘板に記載されている常用圧力の±20%の範囲内であれば問題はありません。

施工例



ご使用のみなさまへ



感電事故防止

●電源プラグを差したままカバーを開けない!必ず専門家にってもらってください。

必ず  
専門家に  
見てもらう



自分で  
開けては  
ダメ!



高温注意

ブロワ本体下部は運転中高温になりますので直接素手では触れないでください。

これらの注意を怠ると、  
傷害、ヤケドの恐れがあります。



落雷による  
電気機器  
故障防止

雷が発生している時は、電源プラグを抜くか、又は供給電源を遮断してください。

これらの注意を怠ると、  
器物破損の恐れがあります。



改造厳禁

改造は絶対に行わないでください。

これらの注意を怠ると、  
感電・発火・器物破損の恐れがあります。



ブロワの近く  
に可燃物  
は置かない

ブロワの近くには物を置かないでください。

これらの注意を怠ると、  
発火の恐れがあります。



ブロワの  
上に乗ったり、  
物を  
置かないで  
ください

これらの注意を怠ると、  
器物破損・傷害の恐れがあります。



注水厳禁

ブロワに水をかけないでください。

これらの注意を怠ると、  
器物破損・感電の恐れがあります。

維持管理業者の方へ

定期点検

エアフィルター

3~4カ月毎に清掃・点検

1年毎に交換

エアフィルターの汚れは叩いて落としてください。ホコリが多い環境によっては、エアフィルターの汚れの進行が早い場合があります。その場合は通常よりも頻りに清掃を行ってください。また汚れがひどい時には、交換をしてください。(エアフィルターは当社純正品をご使用ください。)



これらの注意を怠ると、本体の異常発熱や吐出風量の減少、早期ダイヤフラムの破損の原因になります。

ダイヤフラム・弁

1年毎に交換

ダイヤフラム・弁は車のタイヤと同じ消耗部品です。破損に至る前に定期的にダイヤフラム・圧縮室の交換をお願いいたします。なお、ダイヤフラムまたは弁が破損した場合に自動的に運転を停止する安全機能を備えています(除TM30E/TM40E)。停止したまま放置すると浄化槽の機能が低下し悪臭発生の原因となりますので、速やかな修理をお願いいたします。



これらの注意を怠ると、浄化槽の機能が正常に働かない恐れがあります。



コンセント火災事故防止

電源プラグはゴミやホコリが付着していないか1年に1回以上確認し、ガタつきのないよう刃の根元まで確実に差し込んでください。ゴミやホコリが付着したり、接続が不完全な場合は、感電や火災の恐れがあります。



高圧厳禁

使用圧力が異常に高い状態で運転を続けた場合、異常発熱や早期ダイヤフラム破損の原因となります。

これらの注意を怠ると、  
器物破損の恐れがあります。



給油厳禁

内部に給油の必要はありません。また、油分を吸い込む可能性のあるところから離して設置してください。

これらの注意を怠ると、  
早期ダイヤフラムの破損の原因になります。



ブロワ高温注意

ブロワ本体下部は、運転中高温になりますので、直接素手では触れないでください。

これらの注意を怠ると、  
傷害、ヤケドの恐れがあります。

◆詳しい取扱方法及び補修部品につきましては、「電磁ブロワ サービスマニュアル&パーツガイド」をご参照ください。